

記者発表資料
令和4年2月24日

担 当	大垣市生活環境部危機管理室 室長：竹内、主幹：伊藤
連絡先	0584-47-7385・0584-81-4111（内線2429）

防災行政無線整備事業について (避難情報お知らせコールサービスの導入)

1 趣 旨

現在、本市では、台風や豪雨などにより、水害や土砂災害の危険性が高まった際に、防災行政無線をはじめ、大垣市防災ポータルサイト「大垣防災」や、大垣市LINE公式アカウント「防災情報」のほか、報道機関への情報提供によるテレビのL字放送、大垣市メール配信サービス、防災行政無線テレホンサービス、ツイッターやフェイスブック等のSNSなど、多くの媒体を活用して、広く市民の皆さんへ避難情報を発信し、早めの避難を呼びかけています。

こうした中、防災行政無線の放送内容をリアルタイムで屋内でも聞くことができるようにしてほしいという要望をいただいています。

そこで、防災行政無線の戸別受信機や防災ラジオ等、導入する媒体や費用対効果等を検討した結果、新年度からは新たに、各戸の固定電話等へ防災行政無線の内容を放送と同時に配信する「避難情報お知らせコールサービス」を導入します。

また、あわせて、これまで媒体ごとに作成していた避難情報データを共有できるシステムを導入し、業務の効率化、省力化を図るなど、防災分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に推進します。

2 事業概要

(1) 配信内容

大垣市が発令する避難情報 ※ 防災行政無線と同じ内容です。

(2) 配信方法

事前に登録いただいた家庭の固定電話等に合成音声で配信します。

※ 家族等がスマートフォン等で情報を受信できる場合を除く。

(3) 利用料

無 料

(4) 登録受付開始

令和4年12月（予定）

(5) サービス開始

令和5年2月（予定）

(6) その他

- ① 防災行政無線の音声データについて、これまでの生音声を録音して、そのまま放送する方式から、パソコン等により文字データを作成して、合成音声に変換して放送する方式に変更します。
- ② 避難情報のデータ作成について、これまで媒体ごとに作成し発信していたため、タイムラグが発生していましたが、今後は、一つのデータからそれぞれの媒体に自動変換して、一斉に発信する方式に変更することにより、業務の効率化や省力化を図ります。

3 予算額 12,300千円